

コミュニティ ふた

私と人とまちの間に

2025.JUL
144号

7

編集発行

公益財団法人 草津市コミュニティ事業団



梅雨が明けると夏本番。子どもたちも待ちに待った夏休みに入りますね。旅行する人、逆に草津に帰省してくる人も多いのでは。青い空・入道雲・浴衣・うちわ・蚊取り線香・朝顔…。日本の夏の原風景を思い浮かべると夏の定番アニメ映画「サマーウォーズ」を観たくなりました。あなたにとっての夏映画ってなんですか？

もくじ CONTENTS

FEATURE

私の日常に、まち活プラス。

- 2 いつもはサラリーマン。時々、ちんどん屋さん こうあん一座
- 4 朝ごはん食べた？ ぶらっとほーむ おむすび
- 6 まち語り 一枚の写真
- 7 ご近所まんが くさつがわ家とお隣さん ~これって、みんなの問題~
- 8 もじうめスッキリ
事業団からのお知らせ
ボイス

♪空にさえずる鳥の声 峯より落つる滝の音♪……。

この美しい歌詞は「天然の美」という曲。そんな歌知らない、ってあなたもメロディはきっと知っています。そう、ちんどん屋さんやサーカスでおなじみのあの曲です。ちんどん屋さん、今ではめっきり見かけなくなった「歩く広告」。ど派手な衣装、奇抜なメイク、賑やかな音楽は迫力満点。今日もイベントを盛り上げます。

いつもはサラリーマン。時々、ちんどん屋さん

ちんどんやこつあん一座

座長 児玉栄一郎さん(63歳)



「トザイ、トザイ、琵琶湖のほとり、ちんどんやこつあん一座のおでましです」
時代劇の撮影かサーカスのパレードか、といった派手な衣装と奇抜な白塗りメイク、太鼓やラッパが奏でる賑やかも、どこか哀愁漂つメロディ。昭和の時代にお店の開店や売り出しで、商店街を練り歩く姿を見たって人もいるのでは？ そう、ちんどん屋さん。
まちのイベントを盛り上げ、みんなを笑顔に！と頑張る現代のちんどん屋さん、こつあん一座です。
♪ちんどん、ちんどん、ちんどん♪

見たい、でも可愛い

「児玉栄一郎、63歳。彼は世を忍ぶ仮の姿で、表向きはピシツとスーツ姿もきまっただ手建設

会社の営業マン。だが週末には、奇抜な化粧でカラフルな衣装を身にまとい、踊り、歌い、練り歩いて多くの人々を笑顔にする、ちんどんやこつあん一座の座長だったよつです。報告は以上です(笑)」……

なんて言いたくなるほど、普段と活動のギャップが楽しい児玉さん。お話をするときには楽しくて濃厚なジェントルマンです。

そんな児玉さんが、チンドンを初めて見たのは子どもの時。「商店街でした。奇抜な衣装と化粧が子ども心に気色悪いというか、怖かったんですね。そのくせ、ずっと見ていたというな、後

をついていきたいような。でも、ついでにいったら、どこかに連れていかれそうで(笑)」。うん、なんとなくわかります。

この不思議な感覚と魅力。児玉少年の心の片隅にちんどん屋さんがすみついた瞬間でした。

幻のボツ企画

やがて児玉少年は青年、そして大人へと成長しました。建設会社の営業マンとして働き、結婚。3人の子にも恵まれました。

そんな順風満帆だったある日、大阪で「ちんどん屋さん」がメンバーを募集していることを知り、30歳になろうかという頃でした。子どもの時の想いがフツフツと甦ります。思いきって家族に相談してみるも猛反対。決意を引つ込めました。

次にチャンスが訪れたのは、草津に移り住んでから。50歳を過ぎていました。目にしたのは商店街連盟の「町のイベントPRのためのちんどん屋、市民ボランティアメンバー募集」のお知らせ。しかも、納涼祭りでのデビューをめざし、楽器となる太鼓づくりや化粧の仕方、歩き方、ちんどん屋としての心得まで学べると書いていたのではありませんか。即応募、妻には内緒です。

ようやく募集期間も終了。児玉さんの応募が一番乗り。そしてなんと唯一の応募だったのです。トホホ、さすがに二人ではチンドンできません。企画は見事にボツとなりました。

肩を落とす児玉さんを見かねた商店街連盟の人が声をかけました。「守山でチンドンしている変わったおばちゃん知ってるし、



電話してあげるわ」

初めての白塗り

このとき紹介されたのが「ちんどんやこうあん一座」。障がい者の自立を支援する福祉団体が母体となって結成された団体でした。

電話をすると「楽器は何でもいいので、それを持ってすぐに来てほしい」とのこと。趣味で少しかじっていたサクスを持っていくと、そこに待っていたのは元氣ハツツな女性座長でした。

ろくな説明もないまま手作りの衣装をあてがわれ、初めて白塗りの化粧をされ、高齢者施設



に連れていかれました。わけもわからず、いきなりのチンドン体験。おどおど、ビクビクの体験でしたが、見ている人が驚いたり喜ぶ姿の嬉しさが上回りました。いや正直、快感でした。遂にちんどん屋さんの仲間入りです。

超個性派集団

こうなると家族も渋々OKしてくれました。ただし、子どもの友だちには絶対にはばれないことが条件だったとか。

一座は公務員・工員サラリーマンなど、仕事も年齢も得意分野も異なる超個性派集団。会則も

会費もない。名簿すらなく、座長にスカウトされた個性あふれる面々が自由に入りに入っている不思議な一座です。衣装や楽器は手づくり。練習もそれぞれでやります。サクスが趣味の児玉さんはラツバ担当となりました。

「裁縫や化粧はそれまでしたことなかったんです。でも、やってみたらできるもんですね（笑）。化粧なんて、どうやったら人に驚いてもらえるか、笑ってもらえるか、ってテレビや動画で研究する毎日です」

こうして休みの日には、ボラン



児玉栄一郎さん

ティアのちんどん屋さんとして、依頼を受けてはイベントや福祉施設、高齢者施設へと繰り出し、チンドン練り歩く日々。

「ある高齢者施設に行くと、チンドンやサーカスで定番の『天然の美』を演奏したときでした。見ていたおばあちゃんたちが曲に合わせて歌い出したんです。あの曲は元々、唱歌でとつても美しい歌詞がついていて、昔は誰でも口ずさんだそうです。おばあちゃんたちは歌詞を覚えてい

日常と非日常 ギャップを楽しむ

子どものころから人を笑わせることが大好きだった児玉さん。給食の時、友だちが牛乳を口に含んだ瞬間を見計らって変顔を

そんな児玉さんですから、チンドンして人に笑顔になってもらったり、驚かれたりすることが楽しくて仕方ありません。

「チンドンには不思議な魅力があります。そして何より、やっている自分たちが楽しくて仕方ないんです。そんな私たちを見て周りの人たちも楽しんでくれたら嬉しいですね。普段のサラリーマン生活はなるべくおとなしく目立たず、休みの日にはちんどん屋。このギャップが止められませんが、私にとっては普段のサラリーマン生活の方が非日常なかも（笑）。チンドンに出会えたことに感謝です」



活動の様子は、えふえむ草津
草津市コミュニティ事業団提供
「くさつ☆コミュニTea Time!」

オンデマンド放送でもお聞きいただけます。
第62回(2024年11月)放送



尊敬してやまない前座長が体調を崩してからは、座長として一座を引っ張る児玉さん。

「扮装し、歌謡曲や口上を用いるチンドンって、日本の伝統芸能の立派な端っくれだと思ってます。私たちと出会ってくれた皆さんには、非日常を楽しみ、その楽しさが

地域の潤いになってくれたら、この上ない喜びです」

なんと、こうあん一座は10月に大阪・関西万博のポップアップステージに出演が決まったのだとか。

世界に届ける日本の伝統芸能ですね。

♪ お名残り惜しくもありますが、ここで中締めとさせていただきます。♪

朝ごはん 食べた？

ぷらっとほーむ おむすび

武内昭遵さん(42歳)



あなたは今日、朝ごはんを食べましたか？
 では、お子さんが朝に何を食べて学校に行ったか覚えていますか？
 子どもが保育園に通っている時は親も一緒に家を出ることができますが、小学校では登校時間が遅くなって、共働き世帯などでは親の働き方に影響が出たり、子どもが一人ぼっちで家にいる時間ができたりしてしまうことがあります。小学生になったとはいえ、子どもだけを残して家を出るのは心配ですね。「朝の小1の壁」というようです。

朝の子ども食堂

老上学区の湖州平は約5000戸。約50年前前にできた住宅地とあって、最近では空き家や留守がちな家もちらほら。

朝6時45分、老上中学校の隣にある集会所に「こども食堂おむすび」の看板が掲げられました。布製の手づくり看板からはほのほのと温かさが伝わってきます。

そう、「こども」は「おはよう」から始まる朝のこども食堂。最近では市内外のあちらこちらで「こども食堂」の活動が展開されていますが、「ココは朝ごはんを一緒に食べる、県内でも珍しいこども食堂」です。

広間に並べられた長机に炊飯器が置かれました。一升炊きの中には、炊き立てホカホカごはん



▲イメージ

んが湯気を立てます。男性がおむすびを作り出しました。具のない素朴な塩おむすびをぎこちない手つきで一つひとつ丁寧に握るのは武内昭遵さん、42歳。2年前に湖州平に引っ越してきました。隣で賑やかに話しかけている、いや手伝ってくれているのが武内さんの息子さん、小学1年生です。

おむすび食べれば

時計の針が7時を過ぎたころ、「おはよう」とリュックを背負った小学生がやってきました。3年生の女の子です。

「〇〇ちゃん、3年生の算数って今なにやってるん？」「月曜日やや、6時間目まであるもん」「リンゴ病って3年生も流行ってるん？」「隣のクラスめっちゃ休んでる」

子どもと大人、子どもと子どもの会話が進みます。机の上にはお盆に載ったおむすび。うん、美味しそう。一つ一つと食べ始めると、会話はさらに弾み、声も大きくなりました。

朝ごはんパワー注入です！

ひと通り食べ終わると、登校時間まで各々が気ままに過ごします。武内さんやボランティア

さん相手におしゃべりする子、宿題や予習をする子、腹ごなしがてらに(?)走り回ってる子、ゲームする子……。

7時45分。さあ、そろそろ登校の時間。武内さんに付き添われ学校へ。今日も元気にいってらっしゃい！

この間、わずか1時間弱。学校へと向かうみんなの元気な笑顔が、とても意味深い時間だったことがわかります。

朝の小1の壁

実は武内さんは18年間、小学校の教師でした。先生時代は朝食を抜いてくる子や独りで食事をしている子に、なんとなく気づくことがあったのだとか。忘れ物が目立ったり、服装が気になったり。「親御さんの目や手が行き届かないのかも……」と感じるときもありました。

やがて武内さん自身の子が小学校に入学するという前年のこと。入学を機に仕事と子育ての両立が難しくなる「小1の壁」についてテレビで特集されていた。特に、親の出勤時間と子どもの登校時間との間にギャップが生じる「朝の小1の壁」に衝撃を受けました。

「あと5分早く学校を開けてほしい。これでは会社に遅刻してしまう」とインタビューで話す親。実は教師時代に保護者から言われたことのある言葉でした。

教師だった当時は「5分くらい我慢してよ」というのが正直な感想だったのだとか。でも、実際に小学生の親になってみると聞かえ方がまったく逆。学校側の理由と親の言い分、どちらもわかる自分がいました。

そして、ふと気づきました。「これって、うちのことやん！」。さっそく近所の小学生たちが



武内昭遵さん

「親の出勤後も子どもが朝食をとれ、登校までの時間を過ごせる家ではない居場所がまちの中に必要ないか。わが家の他

ないならつくる

集合する場所や時間などの様子を調べてみました。やっぱり自分や妻の出勤時間とは合いません。そう、壁があったのです。



にも必要とする家庭があるはず。今ないなら、つくったらええやん」

思い立ったなら即行動の人、武内さんは迅速でした。安全安心なまちの居場所といえは集会所と考え、町内会長に相談です。

「町内会の会員は集会所を使用できるし、月1回程度なら、町内会長が力ギを開けてあげると言ってくれました。炊飯器などの荷物があるなら会長宅の車庫に駐車しても良いとまで言ってくれました。願ってもない協力に、会長や町内会には感謝しありがとうございます」と武内さん。

なるほど。

でもなぜ、おむすび？

「できることをできる範囲でやろうと思って。塩むすびなら子どもでも作れるし、アレルギーを心配することなく、経費だって抑えられるかなって

(笑)。味付けにはフードバンクで提供いただいたふりかけなどを置いてます」

色々な大人たちと

活動のスタートを知ってもらうため、SNSだけでなくチラシを作って登校の集合場所に集まる子どもたちに配って回ったのだとか。

「SNSを見て80代の女性がお学区から参加してくれました。ずっとこども食堂に関心をもってたそうなんです。子どもたちとおしゃべりしたりお手玉で遊んでくれています。総合学習で女子高生が8人も手伝いに来てくれたこともあります。賑やかでしたね(笑)。

食堂を開くたびにこんな新しいつながりが生まれるのがありがたいです。ここに子どもたちが来ても来なくても、自由に来られる空間、待っている人が

いる場所がそこにあるということが大切なんだと思ってます。子どもたちにはここで、色々な大人や他の子と触れ合って欲しいですね」

子どもだけでなく、学生さんや若者、高齢者まで、孤食や忙しくて朝食の用意が難しい家庭、居場所を求めている人など、誰もが気軽に来られてホッと一息ついたり、つながりができる場所になって欲しいと、名前も「ぶらっとほーむ おむすび」になったのだとか。

おむすび。なんとも良い響きです。語源には人と人の良縁を結ぶ縁起の良いもの「お結び」からきているという説もあるのだとか(諸説あり)。なるほど。人と人、人とまち、子どもと大人……。縁を結んでくれる朝ごはんが、ここ湖州平にありました。さあ、みんなで朝ごはんにしましょう。いただきます。

●ぶらっとほーむ おむすび Instagram

- 毎月第2月曜日
- 6:45~8:00
- 湖州平集会所



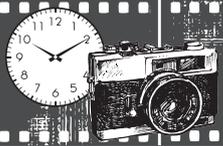
ボランティア募集中!!



活動の様子は、えふえむ草津草津市コミュニティ事業団提供「くざつ☆コミュニティTea Time!」オンデマンド放送でもお聞きいただけます。第65回(2025年2月)放送



まち語り 一枚の写真



まちのあらゆる場面で培われてきたコミュニティの形。その一瞬を捉えた一枚の写真から「これから、のコミュニティを見つめます。」

米国人形歓迎会

昭和2年(1927)、日米親善を目的にアメリカ人宣教師シドニー・ルイス・ギューリックの呼びかけで、12,700体を超える「青い目の人形」がアメリカから日本のひな祭りに合わせて贈られました。滋賀県内には約135体が配られ、盛大に歓迎会が催されました。

日本からは、クリスマスに合わせて58体の日本人形が返礼として贈られました。その中には、滋賀県代表の「ミス・シガケン」も含まれます。日本側で人形の受け入れや答礼人形の贈呈に尽力したのは、新一万円札の肖像にもなった渋沢栄一です。

これらの人形は、太平洋戦争が激化する中で、敵国の人形としてその多くが処分されてしまいました。県内には4体の人形が残されており、草津市内では歓迎会を写す写真のみ残されています。

写真は昭和2年、志津尋常高等小学校(現、志津小学校)で行われた歓迎会の様子です。日本国旗と星条旗が掲げられ、ひな人形や日本人形と共にひとときわ背が高い「青い目の人形」が飾られています。



文 草津宿街道交流館 写真 宇野達哉氏



募集 ひとまちキラリ 助成&活動賞 ひとまちキラリ

8/1(金)~10/24(金)

活き活きとこのまちで暮らしたい。みんなの笑顔あふれるまちにしたい。私にできることで、まちや誰かの役に立つなら、ちょっとうれしいかも。
2つのジャンルであなたの思いやまちづくり活動を応援する「ひとまちキラリ」の募集が、この夏はじまります。

まちづくり活動助成

- “はじめの” いっぽ 1年目 5万円
2年目 10万円
- “そのさき” いっぽ 1年間 20万円
上記2部門それぞれ上限3団体の採択
- “いっしょに” いっぽ 1年間 20万円
1組の採択

イキイキ活動賞

- いいね! 地元の力
- なるほど! 市民活動
2部門合わせて上限3団体
賞状・副賞5万円

募集パンフや申請書は公共施設などに設置される他、HPからもダウンロードできます



問合せ (公財)草津市コミュニティ事業団 まちづくり振興課 ☎ 565-0477 ✉ com-com@mx.biwa.ne.jp



SUMAIDIA SDGs

環境のために、社会のために、私たちができること。

スマイディア(旧:スマイ印刷)は、「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同します。

「関わる全ての人をSMILEに」という理念のもと、事業活動と社会貢献活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献します。

SUMAIDIA 株式会社 スマイディア (旧:株式会社スマイ印刷) [sumaidia.jp](https://www.sumaidia.jp) [@sumaidia_jp](https://twitter.com/sumaidia_jp)



株式会社 三井田商事

経営理念 迅速・確実・親切

弊社は2019年度からSDGsへの取組をスタートさせ、それを基盤にして社会貢献を通じて地域から愛される企業に成長していきます。清掃活動等で弊社社員は地域の皆様に大きな声で挨拶をします。

また、弊社は61周年を迎え、改めて今後も永続的に地域の皆様と共に成長していきたいと考えております。

滋賀営業所 / 〒525-0050 滋賀県草津市南草津2丁目7-16
TEL:077-598-1611 FAX:077-598-1651

ご近所まんが

くさつがわ家とお隣さん ～これって、みんなの問題～

かれこれ40年の「ふれあいタウン」。
どこにでもあるようなこの町で、今日も繰り広げられる
今ドキご近所のちょっとこなれた毎日。
楽しくも少し考えてしまう。
もしかして…これって、みんなの問題かも。

他のおはなし▶



ぺっ、ペイ？



さく・com-com / え・まんじゅう

夏休み宿題おたすけ企画

なつやすみ親子チャレンジ

～目指せ! 親子でなんでも博士～

小学3・4年生
おススメ

1時間目 **算数** 7月30日水 **ドリル・プリントに**

●算数っておもしろい!

～苦手な算数がおもしろくなるヒミツ～

講師: 國松 延定 氏 進学塾 松塾 塾長



2時間目 **社会** 8月5日火 **自由研究に**

試食も
あるよ

●スーパーのおしごと探検! ～親子の社会科見学～

講師: フレンドマート(草津大路店)



3時間目 **理科** 8月12日火 **自由研究・工作に**

●ペルセウス座流星群 ピーク前日企画!

星空のかさをつくる ～親子で星の世界へ～

講師: 田邊 雅之 氏 元理科教員



※各回共通 キラリエ草津5F「協働ひろば」 10:00～11:30
定員10組20名程度(要申込・先着順)・無料

●問合せ ● ☎565-0477 ☒ com-com@mx.biwa.ne.jp

主催: 草津市コミュニティ事業団(まちづくり振興課)
共催: 草津市男女共同参画センター あいふらっと

NEW

地域の架け橋
コミュニティ
コミニタス

コミニタス
comini+

草津市周辺の子育て中の女性が集まった地域密着コミュニティ。
私たちが、地域女性と企業・行政の懸け橋となります。



Address

〒525-0032
滋賀県草津市大路
1-4-12
大丸ソイビル202号室

ホームページ



読売新聞



今こそ新聞を読む



読売センター草津西 / 有限会社 雄
〒525-0029 滋賀県草津市下笠町 1306-2 TEL:077-568-1165 FAX:077-568-3205
ホームページは、読売センター草津西で検索! または、今すぐ右のQRコードにアクセス!





草津のまちづくりを応援!!
まちサポくさつ



コミュニティくさつ 2025年7月号

7/26

クレアホール開館10周年記念

青春ポップス ロビーコンサート2025

7月26日(土) 18:30~19:30

草津クレアホール (草津市野路六丁目15-11)

なつかしい昭和歌謡で心なごむひとときを
ご家族みなさんでお楽しみください

プログラム 五番街のマリーへ/ブルーシャトウ
木綿のハンカチーフ/なごり雪/あなた ほか
演奏 サウンドフリーク

入場無料

問合せ 草津アートセンター ☎561-6100



コミュニティ
2025 JUL
144号
7

編集発行
公益財団法人 草津市コミュニティ事業団
〒525-0032 滋賀県草津市大路二丁目1番35号(キラリ草津)
☎077-565-0477 ☎077-565-0411
✉com-com@mx.biwa.ne.jp [HP https://kusatsu.or.jp](https://kusatsu.or.jp)

管理施設
キラリ草津(運営協力)
草津クレアホール ☎564-5815 / 草津アミカホール ☎561-2345
ロクハ公園(草津市公園事務所) ☎564-3838
長寿の郷ロクハ荘 ☎563-5021

【印刷】株式会社スライテック

もじうめスツキリ

今年の夏は何して過ごす? □に入る文字を考えてね。

問

- 20年ぶりに日本で開催されている国際博覧会
大阪・関西ばん□く
- あじさい、かたつむり、かさ…。もうすぐ明けます
つ□
- 青い空・白球・甲子園
こうこう□きゅう
- 今や夏の風物詩。プ〜ときたら
□とりせんこう
- 夏に美味しい!三輪・小豆島とくれば
そうめ□

応募方法

ハガキに①答えの5文字②住所・氏名・年齢・電話番号
③今号の感想を添えて下記まで。FAX、メールでの応募
もお待ちしております。

必着 **7月18日(金)**

宛先 〒525-0032 草津市大路二丁目1番35号
(キラリ草津)
(公財)草津市コミュニティ事業団
「コミュニティくさつ7月号」係
✉ com-com@mx.biwa.ne.jp ☎ 565-0411

プレゼント

ご応募いただいた中から抽選で、
パティスリーフラブル(川原1丁
目)で利用できる優待券(1,000円
相当)を5名様にプレゼント



パティスリー
フラブル
Instagram



ポイント

施設を利用するみんなの声と笑顔をお届けします。

私のイチ推しスポーツ!



ロクハ公園

キラリ草津

クレア・アミカホール

ロクハ荘

「コミュニティくさつ」の経費(企画編集、印刷、折込など)は1部あたり15円です。この経費は事業団が行う公共施設運営管理(指定管理)などの経費縮減などで得る独自の収益金のほか草津市からの補助、市民の皆さんからの寄付および本誌に掲載している企業等の広告でまかっています。

